

監 査 報 告 書

平成24年度における社会福祉法人九十九里ホームの法人本部を始め、各拠点区分の経理処理の状況、決算の状況、並びに法人・各施設の業務執行状況等、全般にわたり監査を行った結果、それぞれ適正に執行されていることを認めます。また、平成23年3月に竣工した特別養護老人ホーム松丘園、平成23年10月に竣工した地域密着型特別養護老人ホーム瑞穂園、平成24年3月に竣工した特別養護老人ホーム第二松丘園新館がそれぞれ運営を開始し法人の事業規模は大きく拡大されましたが、各施設とも順調な運営がなされていることを認めます。今後益々社会的役割も増大していく傾向にあることを鑑み、次の点について配慮を要すると思われますので検討をお願い致します。

1. 九十九里ホーム病院会計は、役職員の努力は評価できるものの更なる改善を要します。また、併せて今後の病院の方向性について、地域の要望や国の制度変更等を踏まえて真剣に検討されたい。
2. 特別養護老人ホーム各施設の整備事業は順調に完了し、事業完了後の運営も順調であるが、更なる質の向上に努められたい。
3. 大規模用地買収の計画は、平成25年度に実行の見通しであるが、これの有効活用には、地域の要望を汲み取り、広く専門家の意見を求める等、慎重かつ長期的視点に立った構想を練ること。
4. 法人本部の業務量は益々増大しているので、法人本部事務局体制の確立と業務分掌の見直しを図られたい。
5. 法人業務処理全般にわたって、一層のI.T化を推進されたい。

平成25年5月25日

社会福祉法人九十九里ホーム
理事長 井上 峰夫 様

社会福祉法人九十九里ホーム

監事

三浦 昇 

監事

河 康健 順 